

学校法人桃山学院 理事長 出田 善蔵 様
桃山学院教育大学 学 長 梶田 叡一 様

桃山学院教育大学入学式での君が代斉唱の中止を求める要望書

貴大学の日頃の尊いお働きを感謝いたします。

さて貴桃山学院教育大学の来たる入学式において君が代斉唱が行われる予定であることを知りました。私たちはこれを中止していただきますように、強く要望いたします。

貴大学のホームページを拝見したところ、学長メッセージの中で次のように述べておられます。

「桃山学院教育大学は、『人間教育』をめざしています。それは、すべての学生を『ひとりの主体的な人間として育てる』ことです。」

「君が代」についてはいろんな議論があるにせよ、歴史的経緯からして天皇とその支配する国家の繁栄を祈念するものであることは明かです。これを入学式で斉唱することは、日本がかつてアジア諸国に対して行ってきた戦争や植民地支配を正当とする歴史理解を、新入生をはじめ大学関係者、また入学式参加者に強制するものであり、「すべての学生を『ひとりの主体的な人間として育てる』という貴学の方針とは相容れないものであると考えます。

新入学生の中にも、かつての日本による植民地支配地域をルーツとする人々がいるに違いありません。貴学で学べることに期待と希望をもって入学する人々を、大学生活の最初から「君が代斉唱」によって苦しめることになることに思いをいたしていただきたく存じます。

私たちは公私ともに桃山学院、また旧プール学院大学とは協力・信頼関係を重ねてきた者です。

このような理由から、貴学の入学式における君が代斉唱を中止していただきたく、強く要望いたします。

2019年4月1日

日本聖公会奈良基督教会牧師 司祭 井田 泉
日本聖公会京都聖マリア教会牧師 司祭 藤原健久